

2025 OKAYAMAチャレンジカップレースのドライバー装備品検査について

2025 OKAYAMAチャレンジカップレース特別規則第5章第20条5. によるドライバー装備品検査を、現物を提示しての検査から下記要領による申告書を提出しての検査に変更致します。

各々の年度初戦時にしましては申告書に合わせて現物確認を行います。2戦目以降に装備品に変更事項が無い場合は、現物の検査は省略致します、また申告書の提出は不要です。

変更がある場合は申告書を再提出して頂き、申告書変更分の装備品の現物検査を行います。

※本年最初の出場時は、必ず現物検査を受けてください。申告書は、**2024年度以降**に提出済みで出場カテゴリー、ゼッケン、装備品等に変更事項が無い場合は、大会ごとの提出は不要です。

装備品申告書によるドライバー装備品検査要領

1. 「ドライバー装備品申告書記入例」に従って申告書の[A面]・[B面]を作成して、大会週の火曜日迄に大会事務局に提出してください。

● 申告書ダウンロードURL: <http://www.okayama-international-circuit.jp/hashiru/entry.html>

● 記入済み申告書Eメール送り先: soubi@okayama-international-circuit.jp

2. ヘルメットは、右向きの外観写真を貼り付けてください。ヘルメット内部に貼付されているラベルを確認して規格等を記入してください。

3. ヘルメットは、一度衝撃を受けたものや、大きな傷や穴あけ等の加工されたもの、また、内装が破れたり擦り切れているものは使用出来ません。

4. FHRアンカーは、ヘルメットに取り付けられているFHRアンカーに打刻されているFIA規格の番号を記載してください。

5. FHRの追加パッドは、FIAが公認したもの、もしくはFHR製造者が認めたものでなければ使用出来ません。装飾物も取付け不可です。

6. ヘルメット・FHR・テザーは、規格によって使用できない組み合わせがありますので、注意して下さい。

7. 「記入例」に記載している※印の注意事項をよく読み、規則に適合した装備品を使用してください。

8. シリーズ規定でスポンサーワッペン等をスーツに貼付義務がある場合は、表示しているかを確認下さい。

9. 写真の貼り付けが出来ない場合は、写メなどのデーターで送って頂いても構いませんが、誰の何なのかが解かるよう、「レース区分」「Car No.」「ドライバー名」と「何の写真か」をファイル名にしてください。

例:岡山太郎氏のヘルメットの場合、ファイル名は「Yaris Cup-#000-岡山太郎-ヘルメット画像」

10. 記入は、手書きでも構いませんが、検査を素早く行うため、読み易い字で書いてください。

11. 検査における適合判断は、すべての事項について全く不適合が無いという証明ではありません。また、大会期間中、着用している装備品の適合性を確認するために、申告書との照合など、任意で検査を行う場合がありますので、ご協力をお願いします。また、不適合が確認された場合には、規則違反となり得る場合がありますことを、ご承知おきください。

以上

記入日

ドライバー装備品申告書 [A面]

年 月 日

大会名			
レース区分	Car No.	エントラント名	ドライバー名 (ライセンス名)

ヘルメット

ヘルメット外観写真 右向きで	メーカー名	
	モデル名	
FIAラベルの写真	FIA規格	
	FHRアンカー	
	製造年月日	

※ラベルの文字がはっきり読み取れる写真を添付してください。写真の貼り付けが出来ない場合は、別の用紙で提出してください。

※「FIA規格 8858-2002、8858-2010」は
使用できません。

頭部頸部の保護装置(HANS・FHR)

HANS/FHR FIAラベルの写真	FIA規格	
	FIA公認番号	
	メーカー名	
	モデル名	
	テザーFIA規格	

※FIA規格の表示がない場合は「無し」と記入してください。

記入日

ドライバー装備品申告書 [B面]

年 月 日

レーシングスーツ

レーシングスーツの FIAラベルの写真

FIA規格

FIA公認番号

有効期限

製造年の場合は〇〇製と記入

※本年度よりFIAホログラムの無いスーツは使用できません。

ドライバー名・ワッペン等の
指定表示物

有 無

Q その他のドライバー装備品

※2016年以降に製造された製品にはFIAのホログラムが縫い付けてあります。

※国内格式以下の競技会におけるFIAホログラムの無い製品(ソックスを除く)の有効期限は、2025年12月31日迄になります。

品名	FIA規格	有効期限 製造年は〇〇製と記入
グローブ		
シューズ		
アンダー上		
アンダー下		
バラクラバ		
ソックス		
クールアンダーウェア を使用する場合	製造者名:	
	FIA規格:	

※クールアンダーウェアの場合はFIA規格欄に「非公認」と記入してください。(非公認品は、FIA公認アンダーウェアの上に着用)

誓約書

表記のドライバーが使用するドライバー装備品の正確な資料を提出し、FIA規則・JAF規則および大会特別規則に適合していることを申告し、大会期間中は、申告した装備品を正しく着用することを誓約いたします。

記入例

記入日

ドライバー装備品申告書 [A面]

2025年 1月 1日

大会名			
レース区分	Car No.	エントラント名	ドライバー名 (ライセンス名)
***	***	岡山レーシング	岡山 太郎

ヘルメット



メーカー名	アライ
モデル名	GP-6
FIA規格	8859-2015
FHRアンカー	8858-2010
製造年月日	2022年7月

※ラベルの文字がはっきり読み取れる写真を添付してください。写真の貼り付けが出来ない場合は、別の用紙で提出してください。

※「FIA規格 8858-2002、8858-2010」は使用できません。

頭部頸部の保護装置(HANS・FHR)



FIA規格	8858-2010
FIA公認番号	FHR.045.13-A
メーカー名	stand 21
モデル名	30M-UL
テザーFIA規格	8858-2010

※FIA規格の表示がない場合は「無し」と記入してください。

記入日

ドライバー装備品申告書 [B面]

2025年 1月 1日

レーシングスーツ

レーシングスーツの FIAラベルの写真



FIA規格	8856-2000
FIA公認番号	RS.243.13
有効期限 製造年の場合は〇〇製と記入	2017製
※本年度よりFIAホログラムの無いスーツは使用できません。	
ドライバー名・ワッペン等の 指定表示物	有 無

Q その他のドライバー装備品

※2016年以降に製造された製品にはFIAのホログラムが縫い付けてあります。

※国内格式以下の競技会におけるFIAホログラムの無い製品(ソックスを除く)の有効期限は、2025年12月31日迄になります。

品名	FIA規格	有効期限 製造年は〇〇製と記入
グローブ	8856-2018	2027
シューズ	8856-2018	2027
アンダー上	8856-2000	2018製
アンダー下	8856-2000	2018製
バラクラバ	8856-2000	2018製
ソックス	8856-2000	2018製
クールアンダーウェア を使用する場合	製造者名:	
	FIA規格:	

※クールアンダーウェアの場合はFIA規格欄に「非公認」と記入してください。(非公認品は、FIA公認アンダーウェアの上に着用)

誓約書

表記のドライバーが使用するドライバー装備品の正確な資料を提出し、FIA規則・JAF規則および大会特別規則に適合していることを申告し、大会期間中は、申告した装備品を正しく着用することを誓約いたします。